

# 第 1 学年 創る科学習指導案

1年1組 指導者 志賀直美

## 単元 あつめて、わけて、ならべると・・・

### 1 本単元で子供が創出と受容、転移を行う価値

情報を収集・処理する力

### 2 本単元について

本単元で扱う情報を収集・処理する力とは、「目的に応じて情報を集め、集めた情報を分かりやすく整理する力」である。近年、情報技術の発達や生活の豊かさとともに情報や物が簡単に手に入るようになり便利になったように感じられる。一方で、子供たちにとっては情報や物があふれ複雑で生活しにくい社会になってはいないだろうか。そこで、身近な生活と深くかかわっている情報を収集・処理する力を身に付けることは、複雑化した社会をよりシンプルに捉えることにつながり、生活し易くなると考える。

本単元は、習い事や給食の材料という身近な情報を収集・処理したり、身の回りの物を整理したりする学習である。その際、集める、分ける、並べるという方法で情報や物を整理するよさに気付くことを大切にしたい。そうすることで、身近なたくさんの情報や物の中から必要な物を集めて、分けて、並べて整理することができるようになると思う。このことは、今後の子供たち一人ひとりの生活や学びをより豊かにすると考える。

そこで、以下のような支援を具体化し、本単元でめざす子供の姿の実現を図る。

- 身近な情報のカードを整理する活動を設定する。そうすることで、情報を集めて、分けて、並べることができるようにする。【創】
- どのようにすると整理できたかという視点で学習を振り返るよう促す。そうすることで、情報を集めて、分けて、並べて整理するよさに気付くことができるようにする。【受】
- 単元の終末に、学校で使っている物を整理する活動を設定する。そうすることで、情報と同じ方法で物を集めて、分けて、並べて整理することができるようにする。【転】

### 3 主としてねらう各教科等への転移

学年	教科・領域	単元
第1学年	生活科	にこにこかぞく だいさくせん
第1学年	算数科	かたち(1)

生活科「にこにこかぞくだいさくせん」は、家族みんなが笑顔で楽しく過ごすために自分のできることを考え実践していく学習である。単元の前半で、自分が家族にしてもらって嬉しいことを調べてカードに書き、情報を処理する活動を行う。そうすることで、家族が笑顔になるためのヒントを見つけ自分たちの作戦に生かしていくことができるようにする。

算数科「かたち」は、物の形に着目し、身の回りにある物の特徴を捉えたり、形の構成について考えたりする学習である。身近な物を操作することをとおして、転がる形や転がらない形、積み上げられる形とそうでない形について考えていく。そうすることで、立体の形や面の特徴に着目して、図形を分類することができるようにする。

### 4 指導計画（全4時間）

第1次 みんなの習い事について情報を収集・処理する（1時間）

第2次 一週間の給食の材料について情報を収集・処理する（1時間）

第3次 引き出しに入れるとよい物を収集・処理する（1時間）【本時1 / 1】

第4次 形に合わせて積み木を収集・処理する（1時間）

5 本時案 【令和4年10月22日 9:20~10:05 1年1組教室】

(1) ねらい 学校で使っている物を整理する活動をとおして、情報と同じ方法で物を整理するよさに気付くことができるようにする。

(2) 学習過程 ※一重下線は創出、二重下線は受容、破線は転移に対応する子供の意識

学習活動・学習内容	子供の意識	○教師の支援
<p>1 学校で使っている物が描かれたカードの中から引き出しに必要な物を集める。(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物を整理する必要性に気付くこと</li> <li>引き出しに入れるとよい物を集めること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わあ。カードがたくさんあるよ。</li> <li>どれも学校で使っている物ばかりだね。</li> <li>のりのカードを見つけるのだった。</li> </ul> <p>A あれ、なかなか見つからないよ。</p> <p>B カードがたくさんあって、ぐちゃぐちゃだからだよ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>たくさん物を分かりやすく整理したいな。</p> </div> <p>A これから引き出しの中を整理するのだね。</p> <p>B <u>まず中に入れる物のカードを集めよう。</u></p> <p>A はさみを入れるよ。給食で物が開けられないときに使っているからだよ。</p> <p>B クーピーは入れないよ。大きいから邪魔になるからね。</p>	<p>○たくさんカードの中から引き出しに必要な物を見つける活動を設定する。そうすることで、集める方法を自覚的に使うことができるようにする。 【転】</p>
<p>2 引き出しの中の物を分かりやすく整理する。(35分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>使う頻度、形、大きさによって仲間分けをしたり並べたりすること</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き出しの中に入れる物が決まったよ。</li> <li>本物で試してみよう。</li> </ul> <p>A 多すぎて全部入りそうにないな。あまり使わない物は入れないようにしよう。</p> <p>B 持って帰る物と持って帰らない物という仲間分けしたよ。</p> <p>A 本と他の物という仲間分けられるよ。</p> <p>B <u>あれ、きれいに入らないな。似た形や大きさの物で揃えて並べよう。</u></p> <p>A ウェットティッシュは、毎日給食の時に使うから手前に置いたほうがよいな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>のりはよく転がるから、隙間に入れよう。</li> <li>右手で使うから、右のほうに細かい物を入れたほうがよいな。</li> </ul> <p>B 引き出しの中にきれいに並べられたよ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これで、使いたいものがすぐに見つけられるね。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>どうしてきれいにできたのかな。</p> </div>	<p>○引き出しに入れる物を整理する活動を設定する。そうすることで、分けて、並べる方法を自覚的に使って整理することができるようにする。 【転】</p>
<p>3 本時の学習を振り返る。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>物を整理するよさ</li> </ul>	<p>A 引き出しの中に入れる物を集めて、仲間に分けて、並べたからだよ。</p> <p>B <u>集めて、分けて、並べるって、知らなかったことが分かるだけでなく、きれいになって分かりやすくなるのだね。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他の物でもやってみたいな。</li> </ul>	<p>○どうしてきれいにできたのかという視点で学習を振り返るよう促す。そうすることで、情報と同じように物を整理するよさに気付くことができるようにする。 【受】</p>

